

2012年度

社 会

< 注 意 >

始まりのチャイムが鳴るまでに、次の注意をよく読んでおきなさい。

- 1 始まりのチャイムが鳴るまで、問題や解答用紙に手をふれてはいけません。
問題1冊(13 ページ)と解答用紙(1 枚)です。
- 2 試験の始まりと終わりは、チャイムで合図します。
試験時間は、10 時 55 分～11 時 25 分までの 30 分間です。
- 3 始まりのチャイムが鳴ったら、解答用紙に受験番号、氏名を記入しなさい。
- 4 問題の内容について質問してはいけません。
- 5 困ったこと(筆記用具を落としたときなど)があったら、だまって手をあげなさい。
- 6 持ち物をかしたり、かりたりしてはいけません。
- 7 答えはすべて、解答用紙に記入しなさい。
- 8 終わりのチャイムが鳴ったら、すぐに筆記用具をおき、解答用紙をうらがえしにして、問題の上におきなさい。
- 9 解答用紙だけ回収します。

【1】 次のア～カの文を読んで、問いに答えなさい。

ア. 牛肉やパンなど、^{おうべい}欧米から伝えられたものを食べることも、文明開化ともてはやされた。

イ. 秋に採ったクリやクルミなどの木の実を主食とし、木の実が少なくなる夏には、果物や漁で得た魚などで食べ物の不足をおぎなっていた。

ウ. 屋台で手軽に食べられる天ぷら・そば・にぎりずしなどが、人気を集めた。

エ. 食事はしだいに1日3回になり、とうふ・まんじゅう・こんにゃく・^{なっ}納豆などが広まり、しょうゆや砂糖も使われるようになった。

オ. 都に住む貴族は、あわびやわかめなど、税として地方から都に運ばれてきた特産物を食べていた。

カ. 戦争が長引くとしだいに食料が足りなくなり、米やさつまいもなどが配給制となった。

問 1. ア～カの文を年代の古い方から順にならべかえなさい。

問 2. 次の①・②の文は、ア～カの文が表す時代のどれと、もっとも関係が深い
か、記号で答えなさい。関係の深い文がないときは、キと答えなさい。

- ① 琉球王国が日本の領土の一部に組みこまれ、その後、沖縄県とされた。
- ② 源義経が壇ノ浦の戦いで平氏を破った。

問 3. アの文について。このころ、6歳以上のすべての男女に学校教育を受けさせようとする制度がととのえられた。この義務教育制度を何というか。

問 4. イの文について。青森県には、イの時期を代表する大きな^{いせき}遺跡があり、その発掘調査から、貴重なデータが得られている。この遺跡を何というか。

問 5. ウの文について。このころ国学や蘭学などの私塾も開かれた。このうち長崎で鳴滝塾を開いたのはだれか。

問 6. エの文について。このころ京都の東山に銀閣を建てた将軍はだれか。

問 7. オの文について。このころの都は、現在の奈良市におかれていた。この都を何というか。

問 8. カの文について。このころ日本は、^{せんりょうち}占領地や植民地の人々に対して、戦争に協力させるためにどのようなことをしたか、説明しなさい。

【2】 次の文章を読んで、問いに答えなさい。

第二次世界大戦が終わったのちの1945年10月に、世界の平和と安全を守り、世界中の人びとのくらしをよりよいものにするためにつくられたのが国際連合⁽¹⁾（国連）です。国連にはさまざまな機関があります。国連の機関のうち 1⁽²⁾ は、各国と協力して、保健や栄養指導、教育などの活動に力を入れ、また、紛争^{ふんそう}や災害^{ひがい}の被害を受けている子どもたちのもとへ、食料や薬などを届ける活動もおこなっています。

国連の発足当初の加盟国は51か国でしたが、やがて加盟国は増えていきました。1960年代に入ると、おもに【ア】に位置している先進国と【イ】などに多かった発展途上^{とじょうこく}国との間で、さまざまな格差があることが問題となりました。この問題は南北問題と呼ばれるようになり、以後国連はこの問題の解決にも取り組んできました。南北問題には経済的な格差の問題に限らず、教育や衛生など、さまざまな分野での格差の問題もふくまれます。

日本は1956年に国連に加盟しました。このころから日本はめざましい経済成長を達成し、1960年代後半には、世界第2位の経済大国になりました。そして現在では、国連を運営するための資金⁽³⁾の多くを分担するなど、日本は豊かな先進国の一つと考えられるようになりました。一方、2000年代に入ってから「格差社会」という言葉が使われるようになり、「生活が苦しい」という声も多く聞かれるようになっています。

2011年3月に起こった東日本大震災の被害はいちじるしいものでした。そのなかで、自ら進んで人びとのために無償^{むしょう}でも仕事をする 2 活動を行う人たちの活躍^{かつやく}も目立っています。

より多くの人びとの豊かなくらしを実現するためには、政府が税金⁽⁴⁾や社会保障のしくみをととのえるだけではなく、人びとがおたがいに助け合い、協力し合うことが大切です。

問 1. 1 ・ 2 にあてはまるカタカナの語句を答えなさい。

問 2. 【ア】と【イ】にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものはどれですか。次のあ～えから一つ選んで記号で答えなさい。

- | | | | |
|-------|-------|-----|-------|
| あー【ア】 | 北アメリカ | 【イ】 | オセアニア |
| いー【ア】 | 南アメリカ | 【イ】 | 北アメリカ |
| うー【ア】 | 北半球 | 【イ】 | アフリカ |
| えー【ア】 | 南半球 | 【イ】 | アフリカ |

問 3. 下線部(1)について。国連に加盟するすべての国が参加する会議を何といいますか。

問 4. 下線部(2)について。次のさまざまな機関についての説明文のうち、内容の正しいものには○を、誤っているものには×を記入しなさい。

- ① NGO は世界保健機関のことで、保健や衛生の向上のための活動を行う。
- ② UNESCO は国連教育科学文化機関のことで、文化遺産の修復などの活動を行う。
- ③ IAEA は国際原子力機関のことで、原子力の平和利用をすすめる活動を行う。
- ④ PKO は世界銀行のことで、経済復興や大規模開発のために、資金の貸付を行う。

問 5. 下線部(3)について。現在、世界第1位の経済大国はどこですか、答えなさい。

問 6. 下線部(4)について。税金のなかで身近なものに消費税があります。この消費税について説明した以下の文のうち、誤っているものはどれですか。次のあ～えから一つ選んで記号で答えなさい。

あ. 所得の多い人も少ない人も、同じ買い物をすれば同じ税額を負担することになる。

い. 生活必需品は、所得の多い人も少ない人も必要な量があまり変わらないので、所得の少ない人たちの消費税による負担感が強くなる。

う. 「消費税による歳入は福祉のためにしか使ってはならない」と、法律で定められている。

え. 消費税は、商品を買うときに税金を負担する人と、国や地方自治体に税金を納める人が異なっている。

問 7. 二重下線部について。現在日本では、正規雇用者(正社員などとして仕事をしている人たち)と、非正規雇用者(パートや派遣労働者などとして仕事をしている人たち)がいます。

「生活が苦しい」という声が多く聞かれるようになった背景について、次の

図 1、図 2 からどのようなことがわかりますか。説明しなさい。

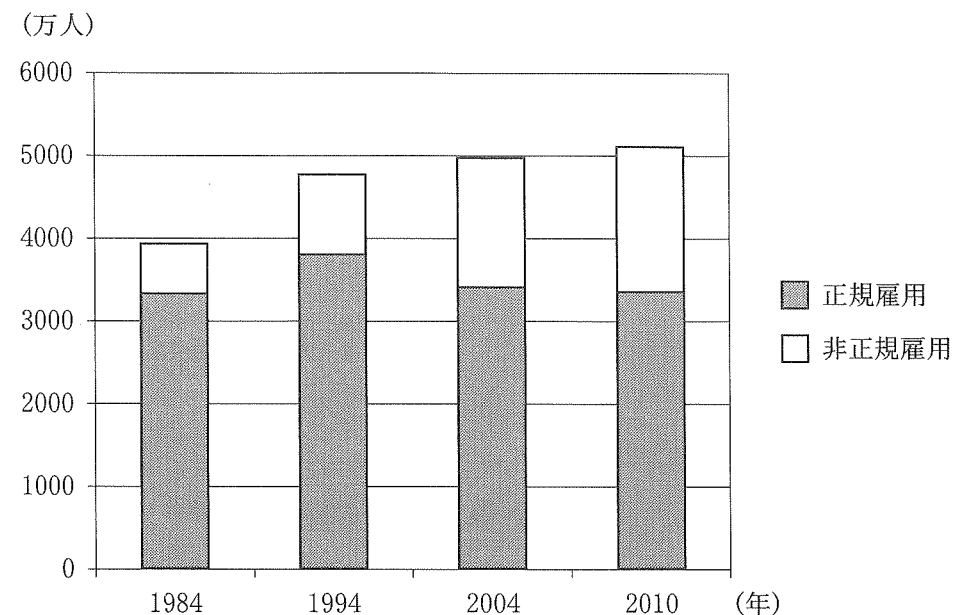


図 1 正規雇用と非正規雇用の労働者数の推移

(総務省統計局ホームページより作成)

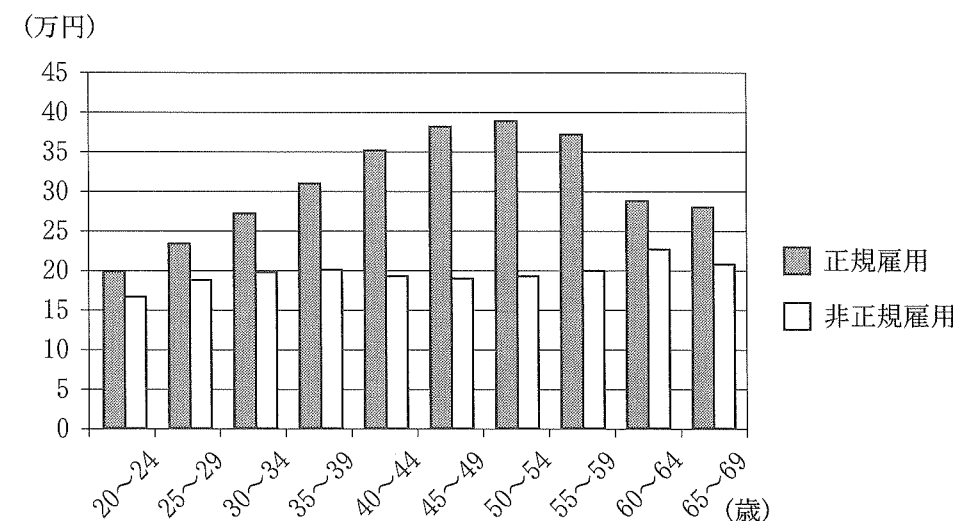


図 2 フルタイム(注)で働く人の1ヶ月あたりの賃金平均(2010年度)

(厚生労働省ホームページより作成)

(注) フルタイムとは、原則として各企業が定めた就業時間を通して働いている状態のこと。

【3】 下の図3には、「日本三景」として知られる、宮島・天橋立・松島の場所と、それらを中心にして描いた円が示されています。この図3に関する問いに答えなさい。

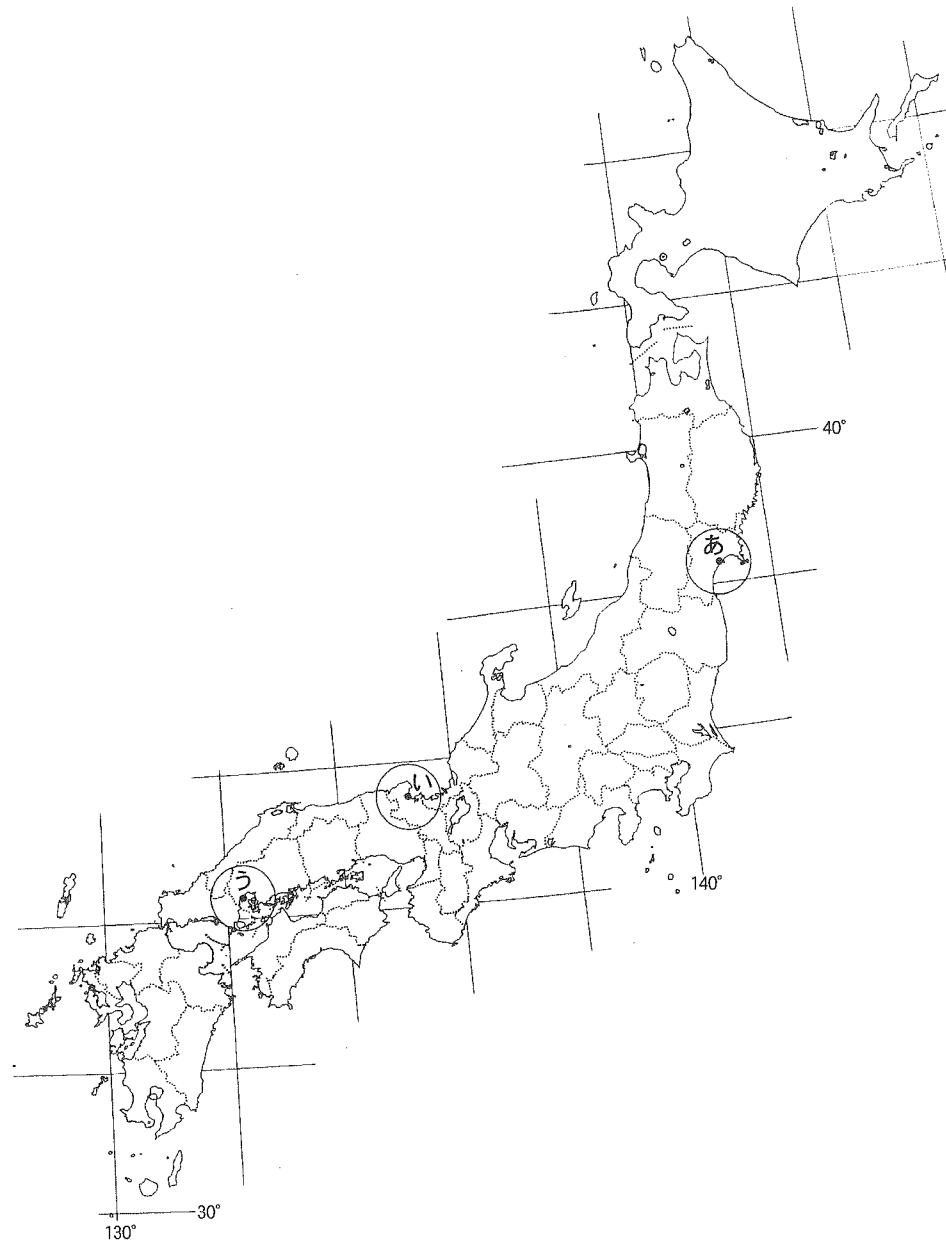


図3

問1. 宮島・天橋立・松島の場所を、あ～うからそれぞれ選んで、記号で答えなさい。ただし、同じ記号を2回以上使ってはいけません。

問2. あ～うを中心に描かれた円の半径は、実際には何kmですか。か～けのうちから一つ選んで、記号で答えなさい。

か. 約10 km き. 約50 km く. 約150 km け. 約500 km

問3. 次の①～③の文章は、あ～うの円の二つにあてはまる内容が書かれています。内容のあてはまらない円をあ～うのうちから一つずつ選んで、記号で答えなさい。

- ① 円の中に、都道府県庁がある。
- ② 円の中に、原子力発電所がある。
- ③ 円の中を、新幹線の線路が通過している。

問 4. 下の表 1 の①～③は、あ～うの円の中にある都市の、気温と降水量を示しています。①～③はそれぞれ、どの円の中にある都市を示していますか。あてはまるものをあ～うのうちから一つずつ選んで、記号で答えなさい。ただし、同じ記号を 2 回以上使ってはいけません。

(上段が月平均気温(℃)、下段が月降水量(mm)です。また、一番右の「年」の列は、気温は年平均気温、降水量は 1 年間の降水量を示しています。)

表 1

	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	年
①	3.5 165.9	3.8 147.9	7.0 139.9	12.6 111.7	17.4 144.5	21.3 169.9	25.5 180.5	26.9 133.9	22.7 207.7	16.5 144.9	11.0 138.7	6.1 141.2	14.5 1826.6
②	5.2 44.6	6.0 66.6	9.1 123.9	14.7 141.7	19.3 177.6	23.0 247.0	27.1 258.6	28.2 110.8	24.4 169.5	18.3 87.9	12.5 68.2	7.5 41.2	16.3 1537.6
③	1.6 37.0	2.0 38.4	4.9 68.2	10.3 97.6	15.0 109.9	18.5 145.6	22.2 179.4	24.2 166.9	20.7 187.5	15.2 122.0	9.4 65.1	4.5 36.6	12.4 1254.1

(気象庁ホームページより作成)

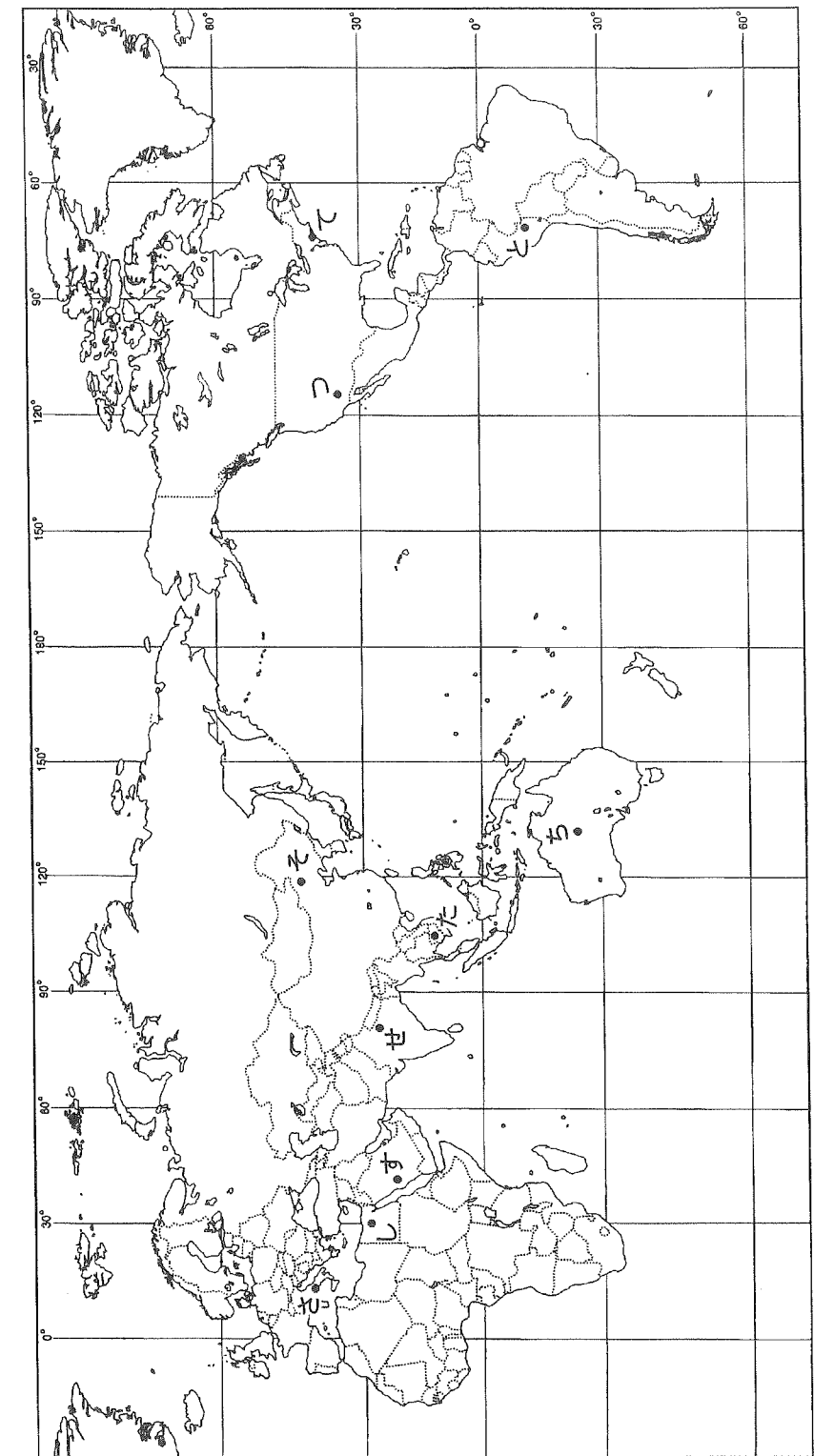
問 5. 日本三景は、いずれも海に面していて、自然災害による被害をしばしば受けてきました。次の①～④の文章は、日本三景などの、海に面する観光地と自然災害について述べたものです。①～④は、どの地域について述べたものですか。あ～うの記号で答えなさい。あ～うのどれにもあてはまらない場合は、えと答えなさい。

- ① 砂が堆積してできた、海に突き出した全長 3 km あまりの土地が、波に侵食され、そこに生えているクロマツの木が倒れる被害が出たことがある。
- ② 海の上に建てられた社殿が、台風や高潮の被害を受けることが多く、大型の台風が直撃した時に、建造物が倒壊する被害が出たことがある。
- ③ 湾内に広がる島々の風景が、古くから人々を魅了してきた。2011 年 3 月 11 日に発生した大地震による津波で、周辺の地域は壊滅的な被害を受けた。
- ④ 陸続きとなった火山島と海との対比が美しいが、しばしば起こる噴火によって周辺の地域は灰が降り積もる被害を受け、人びとの生活の障害となっている。

問 6. 日本三景の中には、世界遺産に登録された、貴重な文化財を含むところもあります。

以下の文章①～⑤は、世界各地の有名な世界遺産(もしくは、遺産の一部をなす施設)について述べたものです。①～⑤の文章が示すものの位置する場所を、図4のさ～とのうちから一つずつ選んで、記号で答えなさい。ただし、同じ記号を2回以上使ってはいけません。

- ① 高さ約 350 m、周囲約 10 km に及ぶ、世界最大級の一枚岩である。先住民には「ウルル」とよばれ、聖地として大切にされている。
- ② 石またはれんがを積み上げて、支配者がつくらせた建造物である。紀元前 26 世紀につくられたクフ王のものが最大で、高さ約 137 m である。
- ③ 古代ローマ時代の西暦 80 年に完成した、周囲 527 m の、約 5 万人収容の円形闘技場である。見せ物として、剣闘士同士のたたかいなどが盛んに行われていた。
- ④ 12 世紀前半にヒンドゥー教寺院として建設され、その後、仏教寺院となった。濠と 3 層の回廊に囲まれた見事な石造建築で、現在のカンボジアの国旗にも描かれている。
- ⑤ 独立 100 周年を記念してフランスから贈られた、高さ約 48 m の女神像である。国のシンボルであり、自由と民主主義の世界的なシンボルでもある。



2012年度 社会 解答用紙

受験 番号		氏 名	
----------	--	--------	--

【 1 】

問1 → → → → →

問2 ① ② 問3

問4 問5

問6 問7

問8

【 1 】 の 得 点 【 2 】 の 得 点 【 3 】 の 得 点 合 計 得 点

----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

【 2 】

問1 1 2

問2 問3

問4 ① ② ③ ④

問5 問6

問7

【 3 】

問1 宮島 天橋立 松島 問2

問3 ① ② ③

問4 ① ② ③

問5 ① ② ③ ④

問6 ① ② ③ ④ ⑤